

大会名：第25回全日本小学生男子ソフトボール大会、大阪予選会

準決勝

会場：交野市 総合体育施設グラウンド

試合日：平成23年 5月 1日 試合No. 12

試合戦評

サンボーイズ接戦を制し決勝に進出 ！

サンボーイズは、相手投手の立ち上がりをうまく攻め4番松本の2点本塁打で先取点を挙げる。4回には四球の走者を送りバントで進め加点。5回には内野安打の走者を盗塁で進め加点し、相手を突き放し決勝進出を決めた。

一方大東スターズは3回、1番北川のタイムリーヒットで2点を挙げ、1度は同点にしたがその後加点出来ず3位決定戦に望みをつないだ。

記載者 村尾正則

準決勝

試合No. 13

試合戦評

加島連合、仲里ノーヒットノーランで決勝進出 ！！

両チーム4回迄白熱した試合展開。加島は5回、四球を足掛かりに9番深田の二塁左を抜く一打が本塁打となり2点を先制。6回には3安打で試合を決める2点を追加し、仲里の投球を後押しする。

一方オール狭山は、川口投手も6三振を奪う力投を見せるが打線の援護が無く惜しくも敗れる。両投手共制球が良くテンポの良い試合であった。

記載者 加藤 隆

3位決定戦

試合No. 14

試合戦評

大東スターズ盛田、逆転満塁本塁打で3位決定戦を制す ！

大東スターズは、先取点を許した4回、二死満塁から4番盛田の満塁本塁打で逆転。新本投手が相手打線の攻撃に耐え勝利した。

一方オール狭山は、1回先制攻撃で先取点を挙げ、その後の攻撃も走者を出すも相手の好守備に阻まれ1点を返すのみで今一歩及ばなかった。

記載者 村尾正則

試合No. 15

決勝

加島連合攻守、巧打で見事優勝を飾る ！

加島連合は2回裏、走者一塁から手堅い攻撃で2得点を挙げ、なおも二死から4番富田のライト越え三塁打でこの回5点を挙げ試合をリード。守っては随所に好守備を見せ、投手仲里を盛り立てサンボーイズを1失点に抑え見事優勝。

サンボーイズは、打線が3安打3併殺と振るわず、3回から救援した辻本投手の粘投に報いる事が出来ず惜敗。

雨の後のグラウンドの中、両チーム共きびきびしたプレイを見せてくれた。

記載者 加藤 隆

大会名：第25回全日本小学生女子ソフトボール大会、大阪予選会

準決勝

会場：交野市 総合体育施設グラウンド

試合日：平成23年 5月 1日 試合No. 108

試合戦評 泉佐野ジュニアガールズがタイブレーカーを制し決勝進出 !

先制点を挙げたドリームファイターズと追いかける泉佐野ジュニアガールズは両チーム譲らず得点4対4で7回よりタイブレーカーに入り、泉佐野ジュニアガールズ4番河田の三塁打、5番末光の二塁打等で3点のリードを広げ決勝戦に進出した。

ドリームファイターズは先制、同点から再びリードする試合展開だったが4回以降木下投手に抑えられ3位決定戦に回った。

記載者 北山 武

準決勝

試合No. 109

試合戦評 北っ子ファイヤーズ長打攻撃、コールドで決勝戦へ !

北っ子ファイヤーズは2回裏、4番藤田の本塁打、5番下田の三塁打で2点先行。3回にも下田がこの試合2本目の三塁打を放つなど4点追加。5回には原の安打で1点を追加しコールドゲームとした。

一方、池島ユニオンは3安打を放ったものの連打が出ず得点が挙げられなかったが、守備では無失策と健闘した。

記載者 平井名敏子

3位決定戦

試合No. 110

試合戦評 ドリームファイターズ山本選手投打に活躍3位に !

ドリームファイターズは初回、山本選手が2点本塁打で先制し、3回には2番井口、3番山本の好走塁で加点した。7回には山本がこの試合2本目の本塁打を放ち3位決定戦を制した。

又山本投手は毎回9三振を奪う力投を見せた。

一方、池島ユニオンは5回、5番井上が初安打後、8番樋口の安打で1点を返すも相手投手を打ち崩すことが出来なかった。

記載者 北山 武

決勝

試合No. 111

試合戦評 北っ子ファイヤーズ、タイブレーカーを制し全国大会へ !

北っ子ファイヤーズは1回、白石の二塁打により先制。3回に逆転されるが4回、藤田の二塁打を堂園の適時打で同点に追いついた。その後は両投手の好投で決着が付かないままタイブレーカーに入った。2イニング目の9回表、原、白石の適時打で2点を挙げ、さらに下田の3点本塁打で駄目押し試合を決めた。

一方、泉佐野ジュニアガールズは3回、佐々木の2点本塁打で一度は逆転した、同点とされてからは木下投手を中心に守りを固め健闘したものの最後はやはり疲れが出たか力尽きた。

記載者 平井名敏子